デジタル化・AI導入補助金2026

デジタル化・AI導入補助金2026　スマートレジ類型・POSレジ類型　よくあるご質問

最終更新日：2026/10/29

No	大分類	小分類	質問	回答	更新日
1	全般	補助対象	新類型（「スマートレジ類型」及び「POSレジ類型」）について、何が補助対象になりますか。	新類型においては、今般の消費税率の引下げや将来的な税率変更に対して柔軟に対応するため、スマートレジシステムの導入費用やPOSレジシステムの改修費用を支援いたします。 スマートレジ類型では、スマートレジシステムの購入費や、同システムと連携している受発注システム及び請求書管理システム等の改修費などが補助対象です。 POSレジ類型では、現在使用しているPOSレジシステムの改修費や、同システムと連携している受発注システム及び請求書管理システム等の改修費などが補助対象です。 ※現時点の制度概要につきましては、当事務局ホームページにて案内文を公開しておりますので、そちらもご確認ください。なお、補助対象経費や補助率等の詳細を定めた公募要領、および事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。 （参考）中小企業庁 プレスリリース https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/gijut/2026/260915001.html	2026/10/29
2	全般	補助対象	新類型のうち、「改修」が補助対象になっていますが、どのような改修が対象となりますか。	消費税率の引下げや将来的な税率変更に対して柔軟に対応するための、更新版・修正版プログラムの購入費用や、更新に係るシステム改修、レジと連携している受発注システム及び請求書管理システム等の改修などを想定しております。 ※現時点の制度概要につきましては、当事務局ホームページにて案内文を公開しておりますので、そちらもご確認ください。なお、補助対象経費や補助率等の詳細を定めた公募要領、および事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29
3	全般	補助対象	事務局に登録されているITツールが補助対象となりますか。	事前着手制度を利用する場合であっても、あらかじめ事務局に登録された「IT導入支援事業者」および「ITツール（レジ・システム等）」のみが補助対象となります。 未登録の事業者からの導入や未登録製品での導入費用は補助対象外となりますのでご注意ください。 ※現時点の制度概要につきましては、当事務局ホームページにて案内文を公開しておりますので、そちらもご確認ください。なお、補助対象経費や補助率等の詳細を定めた公募要領、および事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29
4	全般	補助対象	ハードウェア（タブレットや付属品など）の補助対象範囲について教えてください。	ハードウェアに関する補助対象の全体像および概要につきましては、当事務局ホームページにて公開しております案内文をご参照ください。 なお、ハードウェア導入費用のみの申請はできず、ハードウェア導入費用については、スマートレジシステム又はPOSレジシステムの導入に係るソフトウェア等と併せて申請いただく必要がございます。 対象となる機器の具体的な範囲、要件、購入条件等の詳細につきましては現在調整中であり、今後の検討・公募要領の策定過程において変更となる可能性がございます。詳細な公募要領や事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。 （参考）中小企業庁 プレスリリース https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/gijut/2026/260915001.html	2026/10/29
5	全般	補助対象	新類型では、新たに「中堅企業」も対象になっているとありますが、対象となる「中堅企業」の定義とは何ですか。	下記、一定の要件をすべて満たす中堅企業（中小企業・小規模事業者等を除く）が対象となります。 ＜要件＞ ①飲食料品を取り扱っている小売業者であること。 ②常時使用する従業員の数が2,000人以下であること。 ③みなし大企業の要件に合致しないこと。 ④直近の財務諸表上、自己資本比率が40％未満であること。 その他、詳細につきましては、後日、経済産業省HPにて公開予定の公募要領をご確認ください。 情報公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29
6	全般	補助対象	補助対象と認められる契約・導入時期について教えてください。	システムの導入・改修に係る契約・支払・納品が、2026年9月15日から交付申請時点までの間に行われ、かつ、申請に必要な要件および証憑書類を満たしている場合に、補助対象として審査を行う予定です。 なお、導入費用の補助対象となるITツールは、あらかじめ事務局に登録された製品が対象となりますのでご注意ください。 交付申請の受付開始は、2027年1月頃を予定しております。 ※現時点の制度概要につきましては、当事務局ホームページにて案内文を公開しておりますので、そちらもご確認ください。なお、補助対象経費や補助率等の詳細を定めた公募要領、および事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29

No	大分類	小分類	質問	回答	更新日
7	全般	制度内容	事前着手制度の詳細について教えてください。	2027年4月から予定されている飲食料品の消費税率引下げに間に合うよう、事業者の皆様が、補助対象となるスマートレジシステム・POSレジシステムなどの導入・改修を事前に行っていただき、事後に補助金申請ができる特例的な制度です。 本制度は「スマートレジ類型・POSレジ類型」に適用される予定ですが、その他の既存申請枠においては適用されませんので、ご注意ください。 ※現時点の制度概要につきましては、当事務局ホームページにて案内文を公開しておりますので、そちらもご確認ください。なお、補助対象経費、補助率など詳細な公募要領や、その他事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29
8	全般	制度内容	新類型について、補助上限はどうなっていますか。	インボイス制度に対応した機能（「会計」機能、「受発注」機能、「決済」機能）のうち、申請において導入又は改修するITツールが 1 機能を有する場合、補助上限額は最大50万円となり、2 機能以上を有する場合の補助上限額は最大350万円となります。 また、レジとして使用するPCやタブレットなどのハードウェア購入費の補助上限額は、最大20万円です。 ※現時点の制度概要につきましては、当事務局ホームページにて案内文を公開しておりますので、そちらもご確認ください。なお、補助対象経費や補助率等の詳細を定めた公募要領、および事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。 （参考）中小企業庁 プレスリリース https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/gijut/2026/260915001.html	2026/10/29
9	全般	制度内容	チラシにおいて、補助上限額に「機能」の記載がありますが、どういったものを指しますか。また、「機能」のカウントの考え方はどのようなものですか。	インボイス制度に対応した機能として「会計」機能、「受発注」機能、「決済」機能の 3 機能を指しております。申請において導入又は改修するITツールが何機能を有するかに応じて、補助上限額が変わります。 ※現時点の制度概要につきましては、当事務局ホームページにて案内文を公開しておりますので、そちらもご確認ください。なお、補助対象経費や補助率等の詳細を定めた公募要領、および事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29
10	全般	制度内容	新類型について、小規模事業者は中小企業と比較してどのように異なっていますか。	小規模事業者は中小企業と比較して、補助率が優遇されます。 具体的には、補助額50万円以下の部分について、中小企業の補助率は 3 ／ 4 以内であるのに対して、小規模事業者の補助率は 4 ／ 5 以内となっております。 ※現時点の制度概要につきましては、当事務局ホームページにて案内文を公開しておりますので、そちらもご確認ください。なお、補助対象経費や補助率等の詳細を定めた公募要領、および事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。 （参考）中小企業庁 プレスリリース https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/gijut/2026/260915001.html	2026/10/29
11	全般	制度内容	現在、「インボイス枠（インボイス対応類型）」で「スマートレジ」を申請することができますが、「インボイス枠（インボイス対応類型）」と「スマートレジ類型」とで、何を基準に申請する類型を検討すれば良いですか。	スマートレジシステムの導入については、基本的な補助上限額や補助率等の考え方は同様です。申請手続きを速やかに進めたい場合は、既存枠であるインボイス枠（インボイス対応類型）での申請をご検討ください。また、新類型で新たに対象となる「改修」を希望される場合や「中堅企業」が申請される場合は、インボイス枠（インボイス対応類型）の対象外であるため、新類型での申請をご検討ください。 ※新類型において事前着手を行った場合であっても、審査結果や提出書類（証憑等）の不備・要件不適合等により、不採択（補助対象外）となる場合がございます。詳細は今後公開される公募要領をご確認ください。	2026/10/29
12	全般	公募期間	公募要領はいつ公開予定ですか。	公募要領および今後の事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちくださいますようお願いいたします。	2026/10/29
13	全般	公募期間	交付申請はいつからできますか。また、期限はありますか。	交付申請の受付開始は、2027年1月頃を予定しております。また、申請期限については、2027年3月を予定しておりますが、現在調整中でございます。 補助対象経費、補助率等の詳細を定めた公募要領や、具体的な申請受付スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29
14	全般	公募期間	補助金の支払いはいつ頃になりますか。	提出された交付申請のうち、要件を満たすものを審査して採否を決定した後、交付決定を受けた申請者に対して、随時補助金を交付いたします。 詳細な公募要領や事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29

No	大分類	小分類	質問	回答	更新日
15	交付申請	申請可否	過去にデジタル化・AI導入補助金（IT導入補助金）で交付決定を受けましたが、新類型への申請は可能ですか。	申請自体は可能です。ただし、過去に交付決定を受けたものと同一のITツールを重複して申請することはできません。 また、以下の点に留意してください。 ・過去にスマートレジシステムの導入に係る補助金交付を受けた場合は、新類型においてスマートレジシステム及びPOSレジシステムの導入費用に係る申請を行うことができません。 ・過去にPOSレジシステムの導入に係る補助金交付を受けた場合は、新類型においてPOSレジシステムの導入費用に係る申請を行うことができません。 補助対象経費、補助率等の詳細を定めた公募要領や今後の事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29
16	交付申請	審査	新類型には倍率がありますか（不採択となる場合はありますか）。	本制度は、申請要件を満たしている申請について審査を行い、採否を決定いたします。そのため、事前着手を行っている場合であっても、審査の結果や提出書類（証憑等）の不備・要件不適合などにより、不採択（補助対象外）となる場合がございます。 詳細な公募要領や事業スケジュールにつきましては、確定次第、当事務局ホームページにて順次ご案内いたします。新類型での申請をご検討されている場合は、公開まで今しばらくお待ちください。	2026/10/29